

国吉祭 2024 CARAVAN

くによしさい
2024
CARAVAN

円城寺

えんじょうじ



ミニゲーム



in



おめんワークショップ



展示



岡山大学国吉康雄研究講座が
ワークショップと展示を無料開催!!

完全無料

ミニコンサート

額装づくり



2024年 11月 17日(日)

11:00~16:00ごろ 大雨中止

会場 / 本宮山 円城寺

〒709-2412 岡山県加賀郡吉備中央町円城 742

お問い合わせ

- 国吉康雄プロジェクト <https://yasuo-kuniyoshi-pj.com/>
- 岡山大学5DLab HP <https://5dlab.org/>
- TEL 086-250-5130
- メール info@5dlab.org



主催：(一社)クニヨシパートナーズ
岡山県 / (公社)岡山県文化連盟 / おかやま県民文化祭実行委員会
おかやま県民文化祭・文化がまちにある!プログラムin備前実行委員会

企画：岡山大学術研究院教育学域《国吉康雄記念・美術教育研究と地域創生講座》

制作協力：岡山大学5DLab.

助成：(公財)福武教育文化振興財団

公益財団法人
福武教育文化振興財団

岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



国吉祭とは

岡山には、児島虎次郎、竹久夢二、小野竹喬といった近代の巨匠作品から、雪舟や武蔵、浦上玉堂といった豊かな日本画コレクションや古代吉備、オリエント、そして池田家の貴重な宝物、資料など、国内外に誇る文化芸術資源が数多くあります。これらの美術コレクションのなかでも、明治に岡山で生まれ、世界的に評価される洋画家となった国吉康雄の作品コレクションは、質、量ともに世界最大規模とされています。岡山大学国吉康雄研究講座の企画する「国吉祭」は、そんな国吉作品と研究資料を、岡山の大切な文化芸術資源として活用することで、幅広い世代、地域のみなさんに、国吉康雄の芸術に触れ、その魅力を伝えようと、2013年から始まった体験型アートイベントです。今年では会場となる円城寺と岡山大学5D Lab.や同附属中央図書館が連携し、国吉康雄以外のアーティストにもフォーカスします。岡山大学国吉康雄研究講座が培ってきた知見や展示手法を活かした空間設計で5D Lab. Media Galleryと附属中央図書館を会場に、別々の作家作品の展覧会を行います。

国吉祭 and 「絵描き 海太郎展」

会期／～2024年11月29日(金)

日時／平日10:00～13:00, 14:00～17:00 土日祝日は休館

会場／岡山大学5D Lab.

(岡山市北区津島中2-1-1 一般教養A棟1階)

入場／無料 (どなたでもご覧いただけます。)



海太郎
《みけネコちゃん、ゴロニヤン》2022年

【展示企画問い合わせ先】

TEL : 086-251-8518

E-mail : info@5dlab.org

国吉康雄って？

20世紀を代表する洋画家のひとりで、現在アメリカでは、美術家、社会活動家、教育者としての再評価が始まっています。国吉は1889年岡山市北区出石町で生まれ、1906年に日露戦争終結後、混乱する日本を離れ、労働移民として単身渡米。絵の才能を認められ画家として活躍する一方、教育者や社会活動家としても高く評価されました。太平洋戦時中は、敵国人身分となりますがアメリカに残り、ナチスや軍国主義を批判し、晩年はアートのオリンピックと呼ばれる、ベネチアビエンナーレのアメリカ代表にまでなります。1953年、ニューヨークで亡くなりました。



国吉康雄《ミスターエース》
1952年 福武コレクション蔵

国吉祭2024 CARAVAN in 円城寺

今年の国吉祭 CARAVAN は、行基菩薩により715年に建立された本宮山観音院円城寺が会場です。2015年には開山1300年を迎えた歴史ある寺院を会場にワークショップと、国吉康雄の実寸大模写作品や、国吉康雄研究講座が研究、顕彰活動をしてきた作家の作品展示を行います。

■ワークショップ

国吉康雄研究講座が日本各地の美術館や公民館で実施してきた、国吉康雄が描いた絵に出てくる仮面をオリジナルで作るものや、国吉康雄の作品ポストカードを額装するワークショップを行います。これらは、MoMAの愛称で親しまれているニューヨーク近代美術館にも評価を受けています。

開催する背景にあるのは、子供の頃の様々な「体験」が、受験や就職活動で重要視されつつあるコミュニケーション能力を含む「非認

知能力」を伸ばす鍵だといわれていることです。非認知能力とは、例えば勤勉性や自制心などの「自分に関する力」や、最近注目されているコミュニケーション能力など「人と関わる力」を含む能力のことです。子供の「体験」は、学校だけではなく、学校外での体験が大切だといわれています。

■展示企画

国吉康雄研究講座が進める研究と教育活動に関する展示を行います。国吉康雄の実寸大模写作品をはじめ、国立ハンセン病療養所長島愛生園で暮らす画家であり、再評価が進められている画家、清志初男氏や山本一雄氏の作品。熊本県御船町出身の画家で地域文化の発展に生涯を捧げ、熊本地震でその作品が被災した際には、地域の方々が救出した、画家、田中憲一の作品展示を行います。

加えて、岡山大学5D Lab. Media Gallery.

でこれまで展示した作家紹介として、岡山大学で創作活動を続ける藤原千禪さんと天舛らんさんの作品や、岡山で創作活動をしている絵描き、海太郎さんの作品を展示します。

当日、展示作品の解説も行います！

■ミニコンサート (13:00ごろから)

- ・ピエール=オクターヴ・フェルー
《3つの小品》より《恋する羊飼ひ》 / 1922年
- ・ロバート・ディック
《ルックアウト》 / 1989年 他

演奏者：諸田大輔

岡山大学准教授。東京藝術大学卒、同大学院修了、博士(音楽)取得。ドレスデン音楽大学 Aufbau 課程修了、ドイツ国家演奏家資格 (KE) 取得。



清志初男《崩落》2010年



田中憲一《野牛》1994年



藤原千禪《緊張感》2024年



天舛らん《52ヘルツ》2023年